

駅ホームの転落防止対策の促進

【予算額】9,152千円

担当 交通政策課 鉄道担当
内線 2236

目 的

駅ホームからの転落事故の防止を図るため、ホームドアの整備を促進する。また、ホームドアが未整備の駅について、内方線付き点状ブロックの整備を促進するとともに、駅での声かけ・サポートの活動を支援し、駅ホームの安全対策を促進する。

事業概要

寄附対象事業

1 ホームドア設置促進事業 8,862千円

(1) ホームドア設置促進事業 8,862千円

ホームドア整備費用の一部を負担する市町村に対して補助する。

- ・ バリアフリー料金制度を活用する駅の場合
補助率：市町村負担額の1/2
(バリアフリー料金制度充当分を除いた鉄道事業者負担分の1/4を限度)
上限額：ホームドア1列あたり30,000千円
- ・ バリアフリー料金制度を活用しない駅の場合
補助率：市町村負担額の1/2
(鉄道事業者負担分の1/6を限度)
上限額：ホームドア1列あたり30,000千円



ホームドア（蒲生駅）

2 点状ブロック整備促進事業 290千円

(1) 点状ブロック整備促進事業 290千円

内方線付き点状ブロックの整備費用の一部を負担する市町村に対して補助する。

- ・ バリアフリー料金制度を活用する駅の場合
補助率：市町村負担額の1/2
(バリアフリー料金制度充当分を除いた鉄道事業者負担分の1/4を限度)
- ・ バリアフリー料金制度を活用しない駅の場合
補助率：市町村負担額の1/2
(鉄道事業者負担分の1/6を限度)



内方線付き点状ブロック（下山口駅）